



2023年
幼保連携型認定こども園
神戸女子大学附属高倉台幼稚園
園長 木村 奈帆子

運動会ではたくさんの温かい拍手をいただき、ありがとうございました。それぞれの学年毎に、子ども達の育ちの見える運動会になったと思います。運動会後は、一人一人がより自信を高め、朝から明るい声や笑い声が幼稚園中に響いています。きっとご家族の方々に十分にほめていただいたからだと思います。ありがとうございます。そして年中児はリレーや竹馬に、年少児はバルーンに挑戦するなど、上の学年からの刺激を大きく受けて遊んでいます。

運動会後は秋を感じる行事がたくさんあります。芋掘りや稲刈りをして収穫を喜んだり、学年ごとに公園や山等、いろいろなところに園外保育に出掛け、木の葉の色付きに気付いたり、様々な木の姿や木の実に興味を深めたりしています。様々な秋の自然に接するとともに、素敵な音楽に接したり、存分に好きなものを作ったりして、芸術の秋も楽しめるようにしたいと思います。

今月の目標

☆秋から冬への自然の変化を感じ、自分なりに表現しようとする。

☆様々な楽器に親しみ、音色の美しさを感じる。

☆やりたい遊びに意欲的に取り組み、教師や友達と一緒に遊ぶことを楽しむ。(ひよこ・りす・年少)

☆友達と共通のイメージをもって遊び、考えを出し合いながら力を合わせて遊ぶことを楽しむ。(年中)

☆クラスの友達と共通の目的をもち、互いの考えを伝え合いながら主体的に遊びを進めていく。(年長)

美しい秋の自然に親しみ、見つけた自然物を使って遊ぼう！

天気のいい日が続き、夏とは違う雲の様子や木々の葉の色付きに気付きながら園庭で思い切り体を動かして遊んでいます。また、日々、心を動かし、大小様々なドングリやクリ、マツボックリなどの木の実を大切に拾ってきています。それを使ってドングリコースターを作って転がしたり、楽器にしたりするなど、工夫して遊んでいます。木々の形や枝、根っこにも興味をもち、見てきた公園や山の木の絵を描いたり製作したりしています。

また、冬支度のため活発に動き回るリスのおこ君に、やさしく声をかけながらドングリや木の葉を入れるなどしています。季節の移り変わりによる身近な生活の変化にも興味をもってほしいですね。

これから深まっていく秋を、目で、心で感じたいと思います。例えば…色付いた葉っぱがふんわりと落ちてきました。「わあ、風さんが飛ばしたのかな。きれいな色！」などとお母さんの心が動いていますか…？様々な木の実や葉っぱを見つけたら、親子で喜び、園にも持ってきてください。お家でも木の葉の色の変化や山々の美しさを楽しんでください。

みんなでごっこ遊びや楽器遊びを楽しもう！

ハロウィンを前におばけごっこをしたり、昆虫博物館ごっこをしたりして、どのクラスでも、友達と一緒に遊ぶことを楽しんでいます。それぞれの子どもなりの創造性を高めていきたいと思います。

また、各クラスから元気な歌声やいろいろな楽器の音が響いてきます。好きな曲に合わせて自由に楽器を鳴らしたり、年長児は交代で大型楽器やメロディー学期に触れたりして、楽器に親しんでいます。誕生会でピアノの演奏を聴き、音楽の楽しさを感じたことと思います。今後も弦楽器や消防音楽隊の演奏を聴いたり、高倉台小学校の音楽会の練習(年長のみ)を見たりして、興味を深めていきたいです。様々な経験を積んで、子ども達の音やリズムへの興味を広げ、きれいな音、きれいな声に関心を寄せてほしいと思います。

家 庭 連 絡

☆読書の秋です。幼児期はお話が大好きで、お話の世界に夢が広がります。ご家庭でも様々な本や絵本を読み、実際には経験できない世界を楽しみましょう。

玄関ロビー横の絵本部屋の絵本は、貸し出しができます。園に寄られた際は、どうぞご覧ください。気に入った絵本があれば、貸出ノートにご記入のうえ、自由に借りてください。

☆食欲が旺盛になり、体力とともに様々な運動に挑戦するなど、一段と成長の見られる時期です。また、近隣では風邪やインフルエンザも流行っています。普段から免疫力が高くなるように食生活や睡眠に気を付け、ご家族の皆様、健康にご留意ください。

☆いろいろな材料を使って好きなものを作ることを楽しみま

す。**トイレットペーパーの芯・小さい箱・布きれ・プラスチックなどのスプーン・菓子や果物に使われている緩衝材等**がありましたら持たせてください。自ら工夫して作り、達成感を感じることは今後の意欲や探求心などに結び付きます。作ったものを持って帰ったら、工夫しているところをしっかりと認めてくださいね。